

平成29年第1回広尾町議会定例会 第2号

平成29年3月8日（水曜日）

○議事日程

- 1 会議録署名議員の指名
- 2 議案第19号 平成29年度広尾町一般会計予算について
- 3 議案第20号 平成29年度広尾町港湾管理特別会計予算について
- 4 議案第21号 平成29年度広尾町簡易水道事業特別会計予算について
- 5 議案第22号 平成29年度広尾町下水道事業特別会計予算について
- 6 議案第23号 平成29年度広尾町国民健康保険事業勘定特別会計予算について
- 7 議案第24号 平成29年度広尾町介護保険特別会計予算について
- 8 議案第25号 平成29年度広尾町介護サービス事業特別会計予算について
- 9 議案第26号 平成29年度広尾町後期高齢者医療特別会計予算について
- 10 議案第27号 平成29年度広尾町国民健康保険病院事業会計予算について
- 11 議案第28号 平成29年度広尾町水道事業会計予算について
- 12 議案第9号 平成28年度広尾町一般会計補正予算（第13号）について
- 13 議案第10号 平成28年度広尾町港湾管理特別会計補正予算（第6号）について
- 14 議案第11号 平成28年度広尾町簡易水道事業特別会計補正予算（第7号）について
- 15 議案第12号 平成28年度広尾町下水道事業特別会計補正予算（第6号）について
- 16 議案第13号 平成28年度広尾町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第5号）について
- 17 議案第14号 平成28年度広尾町介護保険特別会計補正予算（第5号）について
- 18 議案第15号 平成28年度広尾町介護サービス事業特別会計補正予算（第5号）について
- 19 議案第16号 平成28年度広尾町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について
- 20 議案第17号 平成28年度広尾町国民健康保険病院事業会計補正予算（第7号）について
- 21 議案第18号 平成28年度広尾町水道事業会計補正予算（第5号）について

○出席議員（13名）

- | | |
|------------|-------------|
| 1番 浜 野 隆 | 2番 萬亀山 ちず子 |
| 3番 北 藤 利 通 | 4番 前 崎 茂 |
| 5番 志 村 國 昭 | 6番 山 谷 照 夫 |
| 7番 星 加 廣 保 | 8番 渡 辺 富久馬 |
| 9番 小 田 英 勝 | 10番 小 田 雅 二 |

11番 旗手 恵子
13番 堀田 成郎

12番 浜頭 勝

○欠席議員（0名）

○出席説明員

町	長	村	瀬	優
副町	長	田	中	章
会計管理	者	堂	場	則彦
兼出納室	長	堂	場	則彦
総務課	長	鈴	木	孝俊
総務課長補佐		白	石	晃基
併総務課参事		西	内	努和
併総務課主幹		折	笠	博一
併総務課主幹		山	岸	雄弘
企画課長		長	田	吉大
企画課長補佐		宝	泉	
税務課長		西	脇	秀司
税務課長補佐		平		浩則
住民課長		齊	藤	美津雄
保健福祉課長		大	林	勝則
保健福祉課長補佐		山	崎	勝彦
地域包括支援センター長		菅	原	樹美恵
健康管理センター長		佐	藤	清美
老人ホーム所長		厚	谷	幸則
特別養護老人ホーム所長		金	井	秀司
農林課長		松	田	哲典
兼町営牧場長		松	田	哲典
水産商工観光課長		雄	谷	幸裕
建設課長		道		淳一
建設課長補佐		北	藤	盛通
建設課長補佐		前	田	憲一
上下水道課長		小	川	浩司
兼下水終末処理センター長		小	川	浩司
港湾課長		道	端	隆三
港湾課長補佐		森	谷	亨

国保病院事務長	今	井	啓	容
国保病院事務次長	齊	藤	裕	美
国保病院事務次長	渡	辺	將	人

〈教育委員会〉

教 育 長	笹	原		博
管 理 課 長	澤	田	佳	幸
兼学校給食センター所長	澤	田	佳	幸
管 理 課 長 補 佐	山	岸	直	宏
ひろお幼稚園長	道		尚	子
社 会 教 育 課 長	保	志		悟
兼 図 書 館 長	保	志		悟
兼 海 洋 博 物 館 長	保	志		悟
社 会 教 育 課 長 補 佐	浜	頭		力
図 書 館 長 補 佐	奥	村	京	子

〈選挙管理委員会〉

委 員 長	宮	脇	昭	道
併 書 記 長	鈴	木	孝	俊

〈監査委員〉

代 表 監 査 委 員	大	林		忠
併 書 記 長	菅	原	康	博

〈公平委員会〉

委 員 長	木	下	利	夫
併 書 記 長	鈴	木	孝	俊

〈農業委員会〉

会 長	新	海	敏	春
事 務 局 長	早	川		修

○出席事務局職員

事 務 局 長	菅	原	康	博
総 務 係 長	鎌	田		慎
総 務 係 主 事	林		菜々	美

開議 午前10時00分

◎開議の宣告

1、議長（堀田） これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

◎日程第1 会議録署名議員の指名

1、議長（堀田） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により、1番、浜野隆議員、6番、山谷照夫議員を指名します。

ここで、予算審査特別委員会開催のため、本会議を休憩します。

午前10時00分 休憩

午前10時44分 再開

本会議を再開します。

休憩します。

午前10時44分 休憩

午前11時00分 再開

再開します。

◎日程第2 議案第19号～日程第11 議案第28号

1、議長（堀田） 日程第2、議案第19号 平成29年度広尾町一般会計予算についてから日程第11、議案第28号 平成29年度広尾町水道事業会計予算についてまでの10件を一括議題とします。

提出者に提案理由の説明を求めます。

村瀬町長。

1、町長（村瀬） それでは、議案第19号から議案第28号まで一括して提案説明申し上げます。

初めに、議案第19号についてであります。

本案は、平成29年度広尾町一般会計予算は、次に定めるところによるものであります。

第1条は、歳入歳出予算でありまして、それぞれ73億2,400万円と定めるところのものです。

第2項は、歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」によるものであります。

第2条は、債務を負担する行為をすることができる事項、期間、限度額を「第2表 債務負担行為」でお示しをするものであります。

第3条は、地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法を「第3表 地方債」でお示しをするものであります。

第4条は、一時借入金でありまして、地方自治法の規定による一時借入金の借入最高額は、12億円と定めたいとするものであります。

第5条は、歳出予算の流用の関係であります。

次、74ページであります。

第2表の債務負担行為でありまして、農地情報公開システム機器借上料から備荒資金組合公用車譲渡事業償還金までの4件の事項について、債務負担行為の期間、限度額をそれぞれ定めたいとするものであります。

次、第3表の地方債であります。

臨時財政対策債から過疎対策事業債までの7件について、起債の目的ごとにそれぞれ限度額、起債の方法、利率、償還の方法を第3表のとおり定めたいとするものであります。限度額の合計は、6億5,750万円であります。

次に、議案第20号についてであります。

本案は、平成29年度広尾町港湾管理特別会計予算は、次に定めるところによるものであるものとします。

第1条は、歳入歳出予算でありまして、それぞれ1億690万円と定めるところであります。

第2項は、予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算」によるものであるものとします。

第2条は、歳出予算の流用の関係であります。

次に、議案第21号についてであります。

本案は、平成29年度広尾町簡易水道事業特別会計予算は、次に定めるところによるものであるものとします。

第1条は、歳入歳出予算でありまして、それぞれ6,720万円と定めるところであります。

第2項は、「第1表 歳入歳出予算」によるものであるものとします。

第2条は、歳出予算の流用の関係であります。

続きまして、議案第22号についてであります。

本案は、平成29年度広尾町下水道事業特別会計予算は、次に定めるところによるものであるものとします。

第1条は、歳入歳出予算の総額をそれぞれ4億9,790万円と定めるところであります。

第2項は、「第1表 歳入歳出予算」によるものであるものとします。

第2条は、「第2表 債務負担行為」でお示しをするものであります。

第3条は、「第3表 地方債」でお示しをするものであります。

第4条は、一時借入金でありまして、最高額を1億7,000万円と定めたいとするものであります。

第5条は、歳出予算の流用の関係であります。

86ページであります。

第2表は、債務負担行為でありまして、2件の事項について債務負担行為の期間、限度額をそれ

ぞれ定めたいとするものであります。

第3表は、地方債であります。公共下水道事業債から過疎対策事業債までの4件について、限度額、起債の方法、利率、償還の方法を定めたいとするものでありまして、限度額の合計は1億4,020万円であります。

次に、議案第23号についてであります。

本案は、平成29年度広尾町国民健康保険事業勘定特別会計予算は、次に定めるところによるものであるものです。

第1条は、歳入歳出予算でありまして、それぞれ12億5,500万円と定めたいとするものであります。

第2項は、「第1表 歳入歳出予算」によるものであるものです。

第2条は、歳出予算の流用の関係であります。

次に、議案第24号についてであります。

本案は、平成29年度広尾町介護保険特別会計予算は、次に定めるところによるものであるものです。

第1条は、歳入歳出予算でありまして、それぞれ7億1,400万円と定めたいとするものであります。

第2項は、「第1表 歳入歳出予算」によるものであるものです。

第2条は、歳出予算の流用の関係であります。

次に、議案第25号についてであります。

本案は、平成29年度広尾町介護サービス事業特別会計予算は、次に定めるところによるものであるものです。

第1条は、歳入歳出予算でありまして、それぞれ2億6,000万円と定めたいとするものであります。

第2項は、「第1表 歳入歳出予算」によるものであるものです。

第2条は、歳出予算の流用の関係であります。

次に、議案第26号についてであります。

本案は、平成29年度広尾町後期高齢者医療特別会計予算は、次に定めるところによるものであるものです。

第1条は、歳入歳出予算でありまして、それぞれ1億720万円と定めたいとするものであります。

第2項は、「第1表 歳入歳出予算」によるものであるものです。

続きまして、議案第27号についてであります。

第1条は、平成29年度広尾町国民健康保険病院事業会計の予算は、次に定めるところによるものであるものです。

第2条は、業務の予定量をうたっているものであります。

第3条は、収益的収入及び支出の予定額の関係であります。

収入であります。収益的収入の総額を8億6,691万円と定めたいとするものであります。

支出であります。収入と同額の 8 億 6,691 万円と定めたいとするものであります。

第 4 条であります。資本的収入及び支出の予定額の関係であります。

収入であります。資本的収入の予定額の総額を 1 億 2,925 万 2,000 円と定めたいとするものであります。

支出であります。資本的支出の予定額の総額を収入と同額の 1 億 2,925 万 2,000 円と定めたいとするものであります。

第 5 条は、企業債でありまして、医療機器整備事業債から過疎対策事業債の 3 件について限度額、起債の方法、利率、償還の方法を表のとおり定めたいとするものであります。

第 6 条は、一時借入金でありまして、限度額を 9,000 万円と定めたいとするものであります。

第 7 条は、議会の議決を経なければ流用することのできない経費でありまして、職員給与費と交際費であります。

次のページの第 8 条であります。他会計からの補助金でありまして、経営及び建設改良のため一般会計及び国民健康保険事業勘定特別会計からこの会計へ補助を受ける金額は、3 億 8,401 万 3,000 円と定めたいとするものであります。

第 9 条は、棚卸資産の購入限度額でありまして、8,835 万 3,000 円と定めたいとするものであります。

第 10 条は、重要な資産の取得でありまして、施設管理用機器の 1 件であります。

次に、議案第 28 号についてであります。

第 1 条は、平成 29 年度広尾町水道事業会計の予算は、次に定めるところによるものであるとします。

第 2 条は、業務の予定量であります。

第 3 条は、収益的収入及び支出の予定額の関係であります。収益的収入の予定額の総額を 1 億 4,456 万円、収益的支出の予定額の総額を 1 億 6,273 万 3,000 円と定めたいとするものであります。

次のページであります。第 4 条の資本的支出の関係であります。

資本的支出の予定額は、次のとおり定めたいとするものであります。

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 9,412 万 9,000 円は、当年度分消費税資本的収支調整額と当年度分損益勘定留保資金で補填するものと定めるものであります。

次に、支出であります。資本的支出の総額を 9,412 万 9,000 円としたいとするものであります。

第 5 条は、一時借入金でありまして、限度額を 1,000 万円と定めたいとするものであります。

第 6 条は、議会の議決を経なければ流用することのできない経費でありまして、職員給与費であります。

第 7 条は、棚卸資産の購入限度額でありまして、1,097 万 3,000 円と定めたいとするものであります。

以上で、議案第 19 号から議案第 28 号までの提案説明といたします。よろしくお願い申し上げます。

1、議長（堀田） 次に、一般会計及び各特別会計予算の資料について説明を願います。

田中副町長。

1、副町長（田中） それでは、29年度の予算の概要を申し上げます。

29年度予算説明資料をご用意したいと思います。

予算説明資料の1ページでございます。説明につきましては、薄く網掛けをしておりますけれども、29年度当初予算額（A）欄、そして右のほうに行きますと、28年度政策予算との比較、増減率の列でご説明をいたします。

まず、一般会計であります。

29年度は、73億2,400万円を計上、増減率で2.7%の減であります。

港湾管理特別会計1億690万円の計上で、8.0%の減であります。

簡易水道事業特別会計6,720万円の計上で、6.9%の減であります。

下水道事業特別会計4億9,790万円の計上で、6.5%の増であります。

国民健康保険事業勘定特別会計12億5,500万円の計上で、0.7%の減であります。

介護保険特別会計7億1,400万円の計上で、0.1%の減であります。

介護サービス事業特別会計2億6,000万円の計上で、2.3%の減であります。

後期高齢者医療特別会計1億720万円の計上で、4.1%の増であります。

特別会計合計では30億820万円、28年度の政策予算との比較で0.2%の増となるものであります。

次に、企業会計であります。

国民健康保険病院事業会計9億9,616万2,000円、0.1%の増であります。

水道事業会計2億5,686万2,000円、13.5%の増であります。

企業会計の合計では12億5,302万4,000円で、2.6%の増となるものであります。

全会計を合わせた予算の総額は115億8,522万4,000円で、1.4%の減となるものであります。

次に、2ページ、3ページをお願いいたします。

特別会計及び企業会計への繰出金等の内容でございます。

港湾管理特別会計の29年度の繰出金はありません。

簡易水道事業特別会計の予算計上額は3,151万8,000円、12.9%の減であります。

下水道事業特別会計は2億652万6,000円、3.6%の増。

国民健康保険事業勘定特別会計は2億231万9,000円、1.1%の増。

介護保険特別会計は1億1,930万8,000円、0.4%の増。

介護サービス事業特別会計は6,208万8,000円、7.1%の減。

後期高齢者医療特別会計は4,129万1,000円、0.6%の減。

特別会計の合計は6億6,305万円の計上で、増減額で14万8,000円の増であります。

次に、企業会計であります。

国民健康保険病院事業会計補助金3億8,321万5,000円、増減額で415万1,000円の減、率にして1.1%の減となるものであります。

水道事業については、補助金、負担金はありません。

続きまして、4ページ、5ページをお願いいたします。

一般会計の歳入歳出の予算の状況であります。

説明につきましては、左側太枠で表示をしております29年度の当初予算（A）欄と28年度政策予算との比較（E）欄あるいは決算見込額との比較（F）欄の伸び率を中心にご説明いたします。

まず、歳入の状況であります。

1 款の町税につきましては8億8,828万6,000円、政策予算との比較では1.0%の減を見込んでおります。主な要因としましては、個人・法人町民税、軽自動車税、市町村たばこ税の減、固定資産税の増であります。

2 款の地方譲与税につきましては1億4,200万円で、比較で3.5%の増を見込んでおります。

6 款地方消費税交付金につきましては1億3,500万円で、18.2%の減を見込んでおります。88ページに地方消費税交付金の社会保障財源化分を掲載しております。後ほどお目通しをお願いしたいと思います。

4 ページに戻っていただきまして、9 款の地方交付税であります。34億8,000万円で政策予算との比較では3.3%の減、決算見込額との比較で5.1%の減であります。臨時財政対策債を含めた実質的な普通交付税につきましては、5 ページ下段の表に整理をしております。ごらんをいただきたいと思います。普通交付税、特別交付税、臨時財政対策債、これらの合計が地方交付税の総額となるものであります。36億9,000万円で、28年度政策予算と比較して3.0%の減、普通交付税決定後との比較で4.2%の減を見込んでおります。内容的には、特別交付税は前年度と同額、臨時財政対策債は決算見込額との比較で13%の増を見込んでおります。

4 ページに戻っていただきまして、13 款の国庫支出金であります。3億7,668万4,000円、政策予算との比較で30.4%の減となっております。主な要因としましては、民生費の臨時年金生活者給付金給付事業補助金、土木費の港湾整備事業、橋梁長寿命化交付金、除雪機械の整備補助金等の減によるものであります。

16 款寄附金であります。1億1,800万5,000円、ふるさと納税寄附金を見込んでおります。

17 款繰入金であります。3億6,678万円で、比較で180%の増を見込んでおります。29年度につきましては、財政調整基金の取り崩しを3,500万円見込み、減債基金から公債費の港湾借換債満期一括償還財源として1億9,000万円の繰入額を計上しております。また、ふるさと納税寄附金を活用し、教育振興資金、社会福祉振興基金、まちづくり基金から総合戦略事業等に繰入額を計上しております。28年度政策予算との比較では、2億3,578万4,000円の増を見込んでおります。

恐れ入ります。87ページをごらんいただきたいと思います。29年度の基金の見込みに関する調書をつけさせていただいております。ごらんいただきたいと思います。

下から6行目、太枠で囲まれております積立金合計欄の一番右になります。年度末基金残高の見込みであります。一般会計では25億759万7,000円、下段の欄外になりますけれども、基金全体では27億7,327万7,000円となる見込みでございます。

また、済みません。4ページに戻っていただきたいと思います。

20 款町債であります。6億5,750万円、政策予算との比較で30.4%の減であります。うち臨時財

政対策債は2億1,000万円で、政策予算との比較で1.9%の増であります。臨時財政対策債を除く投資的事業関係は3億3,740万円で、46.3%の減を見込んでおります。また、90ページから93ページに各会計別の町債の発行額、地方交付税の措置状況についてお示しをしているところでありますので、後ほどごらんいただきたいと思います。

続きまして、5ページの歳出であります。

歳出につきましては、28年度政策予算との比較で説明をさせていただきます。

1款議会費につきましては8,550万円、0.6%の減であります。議員報酬はじめ経常的経費を計上しております。

2款総務費につきましては6億1,114万9,000円で、13%の減であります。財務書類作成支援事業、まちづくり人材育成事業、まちづくり活動支援事業、地域おこし協力隊事業、農山漁村ホームステイ事業、自主防災組織育成事業等の事業費を計上しております。なお、ふるさと納税推進費につきましては、6款商工費に組み替えをしております。

3款民生費であります。16億8,807万8,000円で1.6%の増であります。高齢者や児童に係る継続的な福祉施策をはじめ、緊急通報委託事業、コミュニティソーシャルワーカーの配置事業、中学生までの医療費無料化、臨時福祉給付金事業に係る予算を計上しております。

4款衛生費であります。8億2,155万7,000円で0.4%の減であります。保健衛生に係る経常的及び継続的事業をはじめ、妊婦一般健康診査費用助成事業、妊産婦通院費等助成事業、空き家問題解決に向けた協議会の予算を計上しております。

5款農林水産業費であります。4億7,455万2,000円で29.8%の増であります。農業振興、林業振興、水産振興に係る継続的事業費をはじめ、昨年の暴風雨や台風被害に遭った町有林の整備事業に要する費用を計上しております。

6款商工費であります。3億8,806万8,000円で27%の増であります。大丸山森林公園観光案内施設に公衆無線LANを整備、日高3町との広域連携事業、広域連携映画脚本作成負担金を計上、また、ふるさと納税推進事業に要する費用を計上しております。

7款土木費であります。11億6,732万2,000円で12.7%の減であります。まちづくり計画の第3期実施計画の見直しや継続事業の十勝港外北防波堤改良工事の減、除雪機械購入事業の終了などによる減となっております。

8款消防費は2億7,944万7,000円で、24.8%の減であります。消防ポンプ自動車及び水槽つき消防ポンプ自動車購入事業の終了などにより減となっております。

9款教育費であります。6億5,610万2,000円で18.7%の減であります。広尾高校生徒の遠距離通学費、下宿等費の助成や豊似小学校校舎改築事業費、学校給食センターボイラー等取りかえ工事に要する費用を計上しております。なお、広尾小学校の大規模改修事業や広尾中学校旧屋内運動場解体撤去工事及び外構工事の終了などにより減となっております。

10款災害復旧費は494万9,000円で、昨年の台風災害復旧事業に要する費用の計上であります。

11款公債費は、11億3,527万6,000円であります。長期債の元利償還金、償還費及び一時借入金の利子を計上しております。元金10億4,574万2,000円のうち港湾事業借換債の満期一括償還分は、昭

和62年度債の1億9,430万円であります。

12款予備費を含め、歳出総額で73億2,400万円の計上であります。

続きまして、6ページ、7ページをお願いいたします。

29年度一般会計の歳出の性質別状況であります。縦に目的別、横に性質別に整理した表であります。7ページ中段のところに合計の欄がありますので、こことその下の性質別の比較、伸び率で説明をいたします。

まず、人件費の関係であります。合計額11億1,260万5,000円で、政策予算との比較で伸び率は1.7%の減となっております。委員等報酬、退職手当組合負担金の減であります。

次に、物件費であります。11億8,771万円で3.2%の減であります。

維持補修費は1億6,730万5,000円で、2.7%の減であります。

扶助費は5億7,237万7,000円で、4.3%の増であります。

補助費等は12億2,121万9,000円で、1.9%の減であります。

普通建設事業費は8億6,160万5,000円で、28.5%の減であります。継続事業として、公営住宅団地統廃合事業、十勝港外北防波堤改良事業や豊似小学校校舎改築事業などの計上、臨時的なものとして、老人ホーム及び学校給食センターボイラー改修事業の計上をしているものであります。

次に、災害復旧費及び公債費につきましては、前段で申し上げたとおりでありますので、省略いたします。

積立金は1億1,870万6,000円で、ふるさと納税寄附金を当初から予算計上するものであります。

出資金の計上はございません。

貸付金は2億6,720万円で、前年度と同額であります。

繰出金であります。6億6,305万円で前段でご説明申し上げたとおりでございます。

予備費を含めまして、合計で73億2,400万円の計上となるものであります。

続きまして、8ページ、9ページをお願いいたします。

給与費の目的別の一覧表であります。この表は、一般会計の議員、特別職、各種委員報酬、職員に係る人件費を目的別経費で区分したもので、準職員に係る給与費は含んでおりません。

9ページの右側の合計（A）欄をごらんいただきたいと思います。合計で11億639万円の計上となるものであります。28年度政策予算と比較いたしまして、伸び率で1.7%の減、内訳では報酬及び共済費での減となるものであります。

続きまして、10ページからの事業費調べの関係でございます。10ページ、11ページをお願いいたします。

これにつきましては、新規事業、臨時的事業を中心にご説明をいたします。なお、新規事業等につきましては、事業名の横に米印を付しております。

では初めに、10ページの議会費の1番、議員研修委託業務であります。議会広報編集に係る研修委託費の計上であります。

11ページをお願いします。

総務費の7番、財務書類作成支援事業は、新地方公会計制度の導入に伴う財務書類の作成支援の

委託費の計上であります。

10番、まちづくり人材育成事業委託は、未来塾2期生の養成に伴う委託費の計上であります。

16番、子ども農山漁村交流から始めるまち・ひとづくり事業は、ホームステイ受け入れ費用並びに受入協議会に対する交付金等の計上であります。

12ページをお願いいたします。

27番、防犯カメラ設置工事は、事故、事件、犯罪等の抑止を目的に防犯カメラを設置するものです。48ページに設置位置図を掲載しておりますので、後ほどごらんいただきたいと思います。

13ページをお願いいたします。

33番、固定資産路線価見直し委託料は、平成30年度土地評価がえに係る委託費の計上であります。

14ページから18ページにつきましては、民生費の関係であります。継続事業が中心であります。

14ページの6番、コミュニティソーシャルワーカー配置事業は、社会福祉協議会への委託事業であります。

15ページ、14番、老人ホーム運営費、18番、南十勝子ども発達支援センター負担金、16ページ、26番、障害者等の自立支援給付費、30番、身障ひとり親医療特別対策費の計上であります。

17ページの41番、臨時福祉給付金給付事業費に係る費用の計上であります。

43番から46番は、各保育所及び子育て支援センターの運営経費の関係であります。

18ページから21ページ、衛生費の関係であります。継続事業が中心であります。

19ページ、14番は茂寄墓地の道路側の植樹に係る費用、15番は葬斎場の玄関前の舗装に係る費用の計上であります。

21番から21ページ、36番までは予防費の関係でありまして、31番、32番につきましては、妊婦健診、妊産婦の通院費等に係る助成費の計上であります。

また、21ページの35番、特定不妊治療費の助成事業、継続事業でありますけれども、従来の事業に平成29年度からは新たに不育症の治療費の助成についても助成対象とすることとしております。

21ページから25ページまでは、農林水産業費の関係であります。継続事業が中心であります。主な事業といたしましては、農業費では、22ページの12番、中山間地域等直接支払交付金、23ページ、21番、町営牧場の草地更新などあります。

林業費では、23ページ、29番、町有林整備事業などあります。

24ページ、36番から25ページ、51番まで、水産業費であります。各漁業振興補助金、増養殖事業費、漁業後継者育成対策事業などの継続事業のほかに、48番は臨時事業として漁船上架施設整備事業補助金などを計上しております。施工位置図につきましては、49ページであります。

26ページから29ページ、商工費であります。継続事業が中心でありまして、日高3町との広域連携事業としまして、27ページ、13番、四町広域宣伝協議会、15番、とんがりロード広域連携推進協議会、17番、広域連携映画脚本作成に係る負担金を計上しております。なお、17番、映画脚本作成負担金に係るにつきましては、50ページから51ページに資料を掲載しておりますので後ほどごらんをいただきたいと思います。

次に、27ページ、19番から28ページ、33番まで、サンタランド関係の事業であります。

28ページ、28番、W i - F i 環境整備事業は、森林公園観光案内施設に公衆無線L A N、W i - F i を整備する事業の費用の計上であります。

29ページ、38番は、ふるさと納税推進事業の関係の経費を計上しております。

次に、29ページから30ページ、土木費の関係であります。道路工事及び橋梁補修工事関係の位置図につきましては、52ページから56ページに掲載してあります。

29ページ、9番から次のページ、11番までの道路舗装工事で、4,256万3,000万円の計上であります。また、12番から14番は、道路補修工事で1,495万6,000円の計上であります。

30ページの16番から19番は、橋梁補修設計委託、橋梁補修工事、トンネルや覆道の法定点検委託料の計上であります。位置図につきましては、57ページに掲載をしております。

次に、31ページ、20番から32ページ、34番まで港湾費であります。

31ページ、22番、港湾直轄事業負担金につきましては、施工位置図は58ページであります。

32ページ、34番、十勝港外北防波堤改良工事、施工位置図につきましては59ページであります。

次に、住宅費であります。公営住宅関連工事の位置図は、60ページから64ページに掲載をしてございます。

37番、公営住宅整備事業であります。錦町団地の整備でありまして、11・12・13号棟新築工事の継続事業費の計上であります。位置図は65ページから66ページに掲載をしております。

次に、33ページの消防費の関係であります。広域消防事務組合負担金の計上、団員報酬等の非常備消防費の計上、消防施設費については、豊似地区に耐震性貯水槽1基の新設に係る経費を計上しております。

次に、教育費の関係であります。

33ページから42ページであります。

初めに、34ページお願いいたします。

16番、新規事業でありまして、広尾高校生徒の下宿等費として下宿する保護者に対する助成金の計上であります。

次に、小学校費の関係であります。

35ページ、27番は、平成28年度から30年度までの継続事業でありまして、豊似小学校校舎改築工事の平成29年度分改築工事費の計上であります。

67ページに配置図、68ページから69ページに平面図、70ページには立面図を掲載しておりますので、後ほどごらんいただきたいと思います。

次に、36ページをお願いいたします。

中学校費の関係であります。40番から43番までは、広尾中学校の小規模な改修工事費等であります。

37ページ、48番、クラウド教材使用料は、中学校の5教科の教材使用料として予算計上するものであります。

54番から39ページの76番までは、社会教育費の関係でありまして、文化芸術、図書館、博物館、青少年健全育成関係の費用の計上であります。

38ページの64番、音調津総合センターのアスベスト除去工事の計上であります。

39ページ、77番から41ページ、96番まで、保健体育費の関係でありまして、スポーツ振興、社会体育活動奨励、スポーツ施設等の維持管理経費などの計上であります。

41ページ、97番から102番まで学校給食費の関係であります。

100番は、給食センターボイラーの更新取りかえ工事費の計上であります。

次に、44ページをお願いいたします。

〇A化推進費の関係であります。資料として、総合行政情報システム用パソコン導入整備状況を整理したものであります。

45ページから46ページであります。〇A化整備に係る費用の状況として、これまでの整備状況を掲載しております。

46ページの表の右、摘要欄一番下のところに、事業費の累計額を示しているところであります。

また、47ページは、今後の機器更新計画を掲載したものであります。

次に、ページ飛びまして、74ページをお願いします。

平成29年度の特別会計の事業費調べであります。

港湾管理特別会計から77ページの後期高齢者医療特別会計まででありまして、内容については記載のとおりでございます。工事の位置図につきましては、78ページ、79ページに掲載をしております。

以上、一般会計及び特別会計予算資料の事業内容について説明をさせていただきました。各企業会計につきましては、担当課長より説明をいたさせます。どうぞよろしくお願いいたします。

1、議長（堀田） 鈴木総務課長。

1、総務課長（鈴木） 今の予算説明資料の中で訂正をお願いしたいところがありますので、申しわけありませんが、よろしくお願いいたします。

説明資料の4ページ、5ページであります。

4ページの一般会計歳入歳出予算の状況をお示した表であります。

まず、歳入の関係でありますけれども、右側の28年度決算見込額との比較のところでございます。増減で(A)－(C)ということで表示しておりますけれども、(C)ではなくて(D)ということでご訂正をいただきたいというふうに思います。

それから、5ページの歳出の関係におきましては、同じく右側28年度決算見込額との比較の、これは伸び率のほうでございます。(F)／(C)となっておりますけれども、ここも(D)ということでご訂正をいただきたいと思います。

増減額、伸び率につきましては、訂正はございませんので、よろしくお願いいたします。申しわけありませんでした。

1、議長（堀田） 次に、病院事業会計予算について説明をお願いします。

今井国保病院事務長。

1、国保病院事務長（今井） それでは、補足説明させていただきます。

予算説明資料80ページをお開き願いたいと思います。

病院事業会計歳入及び歳出性質別内訳書でございます。

まず、80ページ左側、収益的収入ですが、入院収益から長期前受金戻入まで8億6,691万円、資本的収入は、他会計負担金から企業債まで1億2,925万2,000円を計上しております。

次に、収益的支出ですが、給与費からその他まで8億6,691万円、資本的支出は、企業債償還金からリース債務支払額まで1億2,925万2,000円を計上しております。

続きまして、82、83ページをお願いいたします。

事業等調べでございます。

事業番号15番、医療機器購入費ですが、主なものといたしまして、心電図記録計の更新でございます。平成21年度に設置をしたもので、交換部品がなく、故障した場合、修繕ができないことから機器の更新をするものです。

続きまして、事業番号16番、施設管理用機器購入費ですが、主なものといたしましては、特殊浴槽の更新です。特殊浴槽は寝たままでお湯につかり、体を洗うことができるものですが、平成15年度に設置したもので、部品の製造が中止となりまして、故障した場合、修繕ができないことから更新をさせていただくものです。

続きまして、事業番号17番、施設改修工事費ですが、エレベーター及び厨房用ダムウェーターの改修でございます。平成元年の建設時から使用しておりますが、28年を経過し、油圧式で部品供給が非常に少なく、故障箇所によりましては修繕日数が長期に及ぶことなどから、現在主流のロープ式に改修工事するものでございます。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

1、議長（堀田） 次に、水道事業会計予算について説明をお願いします。

小川上下水道課長。

1、上下水道課長（小川） 水道事業会計について、補足説明をさせていただきます。

予算説明資料の81ページをお開き願います。

歳入及び歳出の性質別内訳書です。

最初に、表の左側、収益的収入につきましては、給水収益から長期前受金戻入までを合わせまして1億4,456万円を計上させていただきました。

次に、表の右側、収益的支出につきましては、人件費から予備費までを合わせまして1億6,273万3,000円を、資本的支出につきましては、企業債償還金からリース債務支払額までを合わせまして9,412万9,000円を計上させていただきました。

続きまして、84ページをお開きください。

最初に、事業番号7番と8番です。浄水場の維持管理につきまして、膜ろ過装置と天日乾燥床の機能を再生するための委託料を計上させていただきました。

次に、事業番号9番から12番までの4件につきましては、配水管の改良工事に伴う給水管の切りかえ工事費になります。

事業番号15番から23番までの9件につきましては、配水管の整備、改良並びに中広尾地区への上水の供給に要する工事費です。

なお、事業番号15番から23番までの工事の施工位置につきましては、86ページに掲載しております。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

1、議長（堀田） これをもって提案理由の説明を終わります。

お諮りします。本案10件は、さきに設置の予算審査特別委員会に付託の上、審査したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、本案10件は、予算審査特別委員会に付託の上、審査することに決しました。

◎日程第12 議案第9号～日程第21 議案第18号

1、議長（堀田） 日程第12、議案第9号 平成28年度広尾町一般会計補正予算（第13号）についてから日程第21、議案第18号 平成28年度広尾町水道事業会計補正予算（第5号）についてまでの10件を一括議題とします。

本案10件は、予算審査特別委員会に付託されていたものであり、報告書は各自お手元に配付しております。

ここで、委員長の報告を求めます。

予算審査特別委員会委員長、星加廣保議員、報告願います。

1、予算審査特別委員会委員長（星加） 予算審査特別委員会審査報告であります。

平成29年第1回定例会におきまして本委員会に付託された事件は、審査の結果、下記のとおり決定しましたので、会議規則第77条の規定により報告をさせていただきます。

委員会の開催日は、3月7日、8日です。

事件及び審査の結果、議案第9号 平成28年度広尾町一般会計補正予算（第13号）についてから議案第18号 平成28年度広尾町水道事業会計補正予算（第5号）についてまでの10件は、原案のとおり可決すべきと決定いたしました。

以上でございます。

1、議長（堀田） 以上で、報告を終わります。

これより討論、採決を行います。

お諮りします。議案第9号 平成28年度広尾町一般会計補正予算（第13号）についてから議案第18号 平成28年度広尾町水道事業会計補正予算（第5号）についてまでの10件を一括して討論、採決したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、議案第9号から議案第18号までの10件を一括して討論、採決することに決しました。

お諮りします。本案10件は、討論を省略したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、本案10件は討論を省略します。

これより議案第9号 平成28年度広尾町一般会計補正予算（第13号）についてから議案第18号 平成28年度広尾町水道事業会計補正予算（第5号）についてまでの10件を一括採決します。

お諮りします。本案10件に対する委員長の報告は、原案のとおり可決すべきとするものです。本案10件は、委員長の報告どおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、本案10件は委員長の報告どおり可決されました。

◎散会の宣告

1、議長（堀田） 以上をもちまして本日の日程は全て終了しました。

明日9日は午前10時から本会議を開きます。

なお、議事日程は当日配付しますので、ご了承願います。

本日は、これにて散会します。

散会 午前11時51分